

元気なシニアが活躍中 シルバー人材センター広報誌

公益社団法人
阿久根市シルバー
人材センター

鹿児島県阿久根市
塩鶴町二丁目1番地
TEL 0996-73-4888
FAX 0996-73-4855

2025.January

No.62

シルバー あくね



脇本に降り立ったコウノトリ 撮影：前田猛会員

会員募集!!

60歳以上の健康で働く意欲のある方、お待ちしております。

詳しい内容はHPで！

<https://webc.sjc.ne.jp/akune>



もくじ

新年のご挨拶・年男年女の会員さん……………	2
フォトギャラリー……………	3
発注者・会員の声……………	4
発注者の皆さまへ……………	5
講習会のご案内……………	6

新年のご挨拶



理事長 大田 重男

新年明けましておめでとございます。輝かしい新春を迎え、会員、市民の皆様そして関係各位におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当センターの事業運営に格別なご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年の夏は、かつてないほど続いた酷暑日と天候不良が重なり、作業の日程調整に苦慮しながら事業を進めてまいりましたが、会員の皆様の協力のおかげで、受託事業は前年と同様の推移となりました。ご支援いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

本年も、シルバー人材センターに求められるものとして、基本理念である「自主・自立」「共働・共助」を念頭に置きながら会員の就業機会を確保し、また、市民の皆様のご要望に応えられるよう、会員の活躍できる環境を整えることに努めてまいります。

結びに、市民の皆様にとりまして、希望あふれる輝かしい一年となりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

2025年巳年 年男年女の会員さん



おめでとございます

素晴らしい年に

なりますよう

お祈り申し上げます

◇昭和16年生まれ

田島幸太郎 (波留)

洲崎ツツミ (脇本)

◇昭和28年生まれ

神之田たけ子 (大川)

寺地 文代 (大川)

倉津 敏 (阿久根南)

大峰 富雄 (赤瀬川)

猿楽 重信 (阿久根北)

肱黒 和美 (折多)

昭和16年 (1941年) の出来事

国民学校令施行・東京港開港・東條内閣発足
真珠湾攻撃・太平洋戦争開戦・戦艦大和竣工
(同級生の有名人)
岩下志麻/宮崎駿/植村直己/徳光和夫/青江三奈/萩本欽一/やまさき十三/石坂浩二/倍賞千恵子/仲本工事/橋爪功/坂本九

昭和28年 (1953年) の出来事

- ・三笠村が町制施行 (初代町長早水重雄)
- ・阿久根・脇本海岸一帯が県立公園に指定される
- ・NHKが日本発のテレビ放送開始、その6か月後に日本テレビ放送開始、街頭テレビが話題に
- ・英国エリザベス2世戴冠
- ・オロナイン軟膏販売開始 (大塚製薬)

アクトギャラリー



安全大会



交通安全教室(阿久根教習所・マキドラ)



普及啓発活動チラシ配り



清掃ボランティア(漁港緑地・総合運動公園)



親和会グラウンドゴルフ大会



みどこい花火大会後清掃活動



女性会員活動委員会クリスマスリース教室



阿久根市産業祭

発注者の声

迫田 佳生

私は阿久根市脇本で、馬鈴薯や甘藷を中心に栽培しています。これまで、親の農作物の収穫作業などでシルバークネの会員皆様と仕事することが多かったのですが、昨年からは農作業で自分の仕事の依頼をすることも多くなり、会員の皆様には今まで以上にお世話になっています。

会員の中には、私を子どもの頃から知ってる方や、友人の祖母の方々もいて仕事以外での繋がりも多く私生活においてもなくてはならない存在になっています。

いつも明るく元気な会員の皆様。これからも元気に頑張ってください。今後ともよろしくお願いします。



迫田さんInstagram: @nogyo.sako (迫田農園)

会員の声

園田 一則

令和5年5月に50年ぶりに阿久根市に帰郷しました。しばらくは実家の整理を行う目的で生活し、同時に体の動く間は何か仕事をやりたいと考えていました。そんな時、シルバークネ人材センターのチラシを目にしました。



令和6年4月に会員登録をして、自分の体調を考えて施設管理の仕事をお願いしました。10月に総合運動公園の施設管理の仕事があると連絡をもらい始めることになりました。

仕事はペアを組んでの管理業務で、主に受付や施設の施設確認等をしています。先輩方から指導を受けて開始しましたが、まだ慣れないせいか多少の失敗はあります。ですが、パートナーの的確なアドバイスで何とか業務に慣れてきました。

仕事中は、利用されている皆様から気持ちの良いあいさつが返ってきます。広大な敷地の中に様々なスポーツ施設があり、市民には安価な使用料が設定されているので多くの方々に活用していただきたい施設です。この施設の維持管理に少しでも貢献できればとの思いで続けていきます。

シルバー人材センターを利用される発注者（市民）の皆さまへ

**フリーランス法の制定を踏まえて
シルバー人材センターの契約関係を見直します**

令和6年11月1日に「フリーランス法」（特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律）が施行されました。フリーランス法とは、個人が事業者（特定受託事業者、いわゆるフリーランスでシルバー人材センターの会員も該当）として受託した業務に、安定的に従事することが出来る環境を整備するため、フリーランスに業務委託する事業者（特定業務委託事業者、いわゆる発注者）に対して、給付の内容（報酬）その他の事項の明示が義務付けられています。

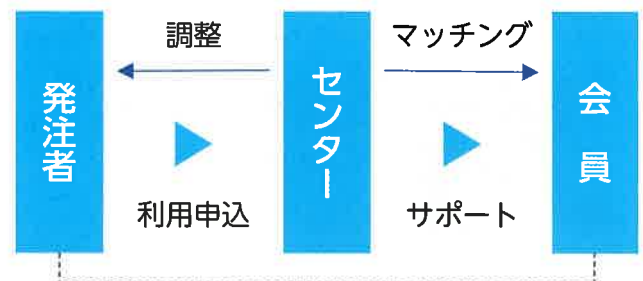
センターを通じて会員が就業機会の提供を受ける現行の契約方法では、発注者と会員との間に直接、契約関係が生ずる構造になっていません。

このため、フリーランスに位置づけられる会員が法による保護を受け、安心・安全に就業できる

環境を整備する必要があり、厚生労働省よりシルバー人材センターの契約方法について見直すよう示されました。

これを受け、当センターでも令和7年4月より契約方法の見直しを行います。見直し後もこれまでと変わらないサービスを提供しますので、発注者の皆さまにおかれましては、何卒ご理解をお願いいたします。

【見直し後のイメージ】



請負・委任契約関係

【発注依頼から業務終了までの主な流れ】

発注の準備	現行と変更ありません。 センターは、発注される仕事の内容をお伺いし、業務仕様などを調整します。
センター利用契約の締結	手続きは現行と変更ありません。 センターを利用して会員に業務委託することに係る契約内容となり、センターは主に、仕事と就業する会員とのマッチングや総合調整を担うこととなります。
会員への就業条件の明示と業務委託契約の成立	新たな内容となりますが、センターで対応しますので、発注者の作業は発生しません。 フリーランス法に基づく就業条件の明示については、センターが業務仕様に基づき、就業条件を記載した「会員業務仕様書」を作成し、マッチングの際に会員に案内します。 会員が業務仕様書の内容に同意すれば、発注者と会員の間で業務委託契約が成立する仕組みとなります。
業務委託料の請求	新たな内容となりますが、事務手続きの流れはこれまでと同じです。 変更点は、センターへの業務委託料（事務費）と会員への業務委託料（会員が受け取る報酬）に分かれた内訳になります。センターがまとめて請求しますので、手続き、支払方法は現在と変わりません。（会員業務委託料はセンターを経由して会員へ支払われます）
適格請求書の発行	センター分の業務委託料に係る適格請求書（インボイス）は発行します。 会員分の業務委託料に係る適格請求書は発行できません。（会員は課税売上高1,000万円以下の「消費税免税事業者」であるため）

講習会のご案内

阿久根市在住で60歳以上の方を対象に講習会を開催します。受講を希望される方はシルバー人材センター（電話：73-4888）へお申し込み下さい。市民の方の参加をお待ちしております。

植木剪定技能講習会

- ◆日時 令和7年2月20日（木）
10時～15時
- ◆場所 シルバー人材センター会議室及び
実技会場
- ◆準備する物 筆記用具、手袋、ヘルメット、
剪定ばさみ等
- ◆講師 一級造園技能士 陳尾千秋氏
- ◆定員 15名
- ※応募締切 令和7年2月10日（月）



機械器具取扱い技能講習会

- ◆日時 令和7年2月26日（水）
10時～15時
- ◆場所 シルバー人材センター会議室及び
実技会場
- ◆準備する物 筆記用具、手袋、ヘルメット
- ◆講師 スズキ機械サービス(株)
- ◆定員 25名
- ※応募締切 令和7年2月14日（金）



〈 会員の皆様へお知らせ 〉

令和6年中に会員の皆さんが就業し、センターから支払われた配分金について、その合計額を記した「配分金支払証明書」を1月中に送付します（派遣労働で就業された分については、鹿児島県シルバー人材センター連合会より送付されます）。

確定申告・市県民税申告をされる際にお使い下さい。

編集後記

明けましておめでとうございます。
 昨年は年始そうそう能登半島で地震津波災害が発生し、また9月には豪雨災害にも見舞われ甚大な被害をもたらしました。今年の干支である巳は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、不老不死のシンボルとされています。また、古くから豊穡神・天候神として信仰の対象とされてもきました。あやかりまして、大きな災害がなく、豊作の年でありますように祈らずにはいられません。

さて、表紙の写真は昨年11月18日の夕刻に、私の庭の電柱に降り立ったコウノトリです。大きさは、ナベヅルと同じくらいです。しばらくした後、近くの畑に降り、餌を探していました。両足に足環を付けており、書かれた識別番号から検索したところ、今年の5月15日に兵庫県豊岡市で孵化した幼鳥で性別は不明ということがわかりました。幸せを呼ぶというコウノトリ、皆様に幸せが訪れますように。

広報委員一同

